

| | | |
|---|-----------|---|
| 1 | 審議会名 | 丸子地域協議会 |
| 2 | 日時 | 令和元年9月26日(木曜日) 午後2時から午後4時30分まで |
| 3 | 会場 | 丸子地域自治センター 4階 講堂 |
| 4 | 出席者 | 小澤厚会長、田村裕子副会長、内堀敏高委員、片桐有紗委員、小平淳一委員 齋藤明委員、齋藤ゆり子委員、西沢久委員、富岡太刀夫委員、永井静江委員 永井三男委員、中村勝彦委員、御堂島明委員、宮岸喜恵子委員、宮坂和雄委員 山本幸恵委員、横山佳栄委員、綿谷憲一委員 【欠席委員2名】 |
| 5 | 市側出席者 | 竹花丸子地域自治センター長、滝沢丸子地域自治センター次長兼地域振興課長 青木丸子地域振興政策幹兼丸子地域教育事務所長、下村市民サービス課長 鈴木産業観光課長、堀内建設課長、深町丸子学校給食センター所長 丸山丸子消防署長 金井地域振興課長補佐兼地域政策担当係長、高木主査、緑川主査 |
| 6 | 公開・非公開等の別 | 公開 ・ 一部公開 ・ 非公開 |
| 7 | 傍聴者 | 4人 ・ 記者 2人 |
| 8 | 会議概要作成年月日 | 令和元年8月23日 |

午後2時から「上田市公文書館」を視察した。
午後3時30分から本会を開会した

1 開会(滝沢センター次長)

2 あいさつ

3 協議事項

(1)地域協議会の見直し(案)について

事務局から地域協議会の見直し(案)について説明した。

(以下質問)

(委員)何故この時期に地域協議会を縮小するのか。

(担当)今回の見直し案は丸子・真田・武石については変更せず、上田地域の6つあるものを1つの地域協議会にまとめて規模を縮小したいとの提案です。理由は、上田地域につきましては住民自治組織が各地域にできたことによって、特に地域課題の調査研究については住民自治組織の仕事としてもうすでに定着し始め、住民自治組織がやっていることと地域協議会がやっていることが重複し、同じことをやっているのではと委員からご意見があります。現状において無くすことは考えておりませんが上田地域の委員のご意見を踏まえて委員の負担軽減のために上田地域をひとつにまとめさせていただけないかという案を立てたということです。何故この時期かにつきましては、第7期の任期が今年度までということで、第8期の委員選考が来年の1月から本格化するため、この時期にさせていただきました。

(委員)丸子と武石を併せる考えはあるか。

(担当)武石・真田・丸子は毎月地域協議会を開催していただき、調査研究までやっていただいています。丸子・武石で1本というやり方もあるかと思うのですが、武石地域の皆さんからすると、やはり武石の課題については武石の地域協議会で協議をしたいというご意見が強いものなので、一緒にというお話ではないということです。

(委員)まちづくり会議は実働部隊で色々な意見に対して即対応し、地域協議会は審議や意見を述べるなど性格が全然違う訳で、地域の色々な事に対して物を言ったりやったりするこの組織は将来も続けていく必要があると私は考えている。ただ上田地域の協議会の内容を聞くと、我々が毎月やっているような雰囲気の話はないところがある。だから実際には地域協議会のメンバーがそっくり住民自治組織もやっているから協議会はいらぬという話も聞いているので、上田地域と温度差があるかと思うがいかがか。

(担当)まちづくり会議と地域協議会の役割は違います。上田地域が1つになったとしても、調査・研究をやらなくて良いという訳ではないですので、その中で上田地域全体としての課題というものがあります。それについてはしっかりと調査・研究をして市に対して提言しましょうといった動きも当然あると考えておりますので、それについてはご説明申し上げていきたいと考えております。

- (委員) 上田地域で120人が20人とそんなに減らして大丈夫なのか。
- (担当) これまで説明をしている地域協議会の中でも様々なご意見が出ています。人数をこんなに減らして良いのかと言われるところもありますし、中には3人であっても地域の代表という事が出ていくのだからしっかり意見を言ってもらえる人に出てもらえれば大丈夫じゃないかというご意見もいただいています。最終的にどういうご意見になるか見させていただき判断させていただければと思います。
- (委員) 予算的にはまちづくり会議はそんなに沢山いただいていないと思うが。
- (担当) 現在住民自治組織に対して交付金を支出させていただいておりますが、基本額が250万円、そこに1地区あたり50万円加算があって、1万人を超えていると100万円加算ということで丸子は600万円です。だんだん活動が本格化してきていますので、お金については現状では足りないとのことご意見もいただいております。
- (委員) 今回の提案で一番大きな問題は上田、それに対して丸子が賛成だ反対だと言えるものか。
- (担当) 今回ご提案申し上げたもので言えば、上田地域に限ってのものと考えていただいて結構だと思います。ただ、現状20人のところを減らしても良いじゃないかといった議論は丸子の中でしていただければと思います。
- (会長) 今回の内容は、上田地域の方が了承するかどうかの話で、上田が多い少ないって我々が言う立場でもない。丸子については現行通りという事でよろしければ挙手願います。
- 賛成多数
- (会長) 賛成多数で一応原案通りという形ですが、上田地区の状況についてはまたお知らせいただきたいと思います。
- (担当) 結論については10月に9つの地域の方から意見が出たところで判断させていただき、その結果についてはまたお知らせをさせていただきたいと思います。

4 報告事項

(1) 千曲バスからの路線の廃止・減便の申し入れについて
事務局から千曲バスから路線の廃止等申し入れがあった内容について説明した。

(以下質問)

(委員) これは結果的には千曲バス次第か。

(担当) 千曲バス次第ですし、他者バス会社にも千曲バスの仕事をやらしてもらえないか話をしているところです。

5 その他

(1) 次回以降の会議日程(予定)について

| | |
|----------------------|-------------------|
| 第7回 10月16日(水)午後2時 | 丸子ふれあいステーション3階会議室 |
| 第8回 11月13日(水)午後1時30分 | 丸子地域自治センター4階講堂 |
| 第9回 12月18日(水)午後1時30分 | 丸子地域自治センター4階講堂 |

(2) その他 なし

6 閉会

【分科会の開催】 30分程度で実施】

| | |
|-----------------------|---------|
| 丸子地域の子育て支援及び福祉に関する分科会 | 3階第2会議室 |
| 産業の活性化とまちづくりに関する分科会 | 3階第3会議室 |
| 公共交通に関する分科会 | 2階第6会議室 |